

2022 年 9 月 30 日
株式会社日立ビルシステム

日立グループ最大規模のイベント
「Hitachi Social Innovation Forum 2022 JAPAN」に出展
「産業・都市の DX」をテーマとしたビジネスセッション、協創セッションを通じて
ビルのスマート化に向けた取り組みを紹介



株式会社日立ビルシステム(以下、日立ビルシステム)は、10 月 25 日(火)から 27 日(木)の 3 日間、オンライン形式で開催される、株式会社日立製作所(以下、日立)グループにおける最大規模のイベントである「Hitachi Social Innovation Forum 2022 JAPAN」に出展します。

通算で 24 回目の開催となる本イベントは、昨年に引き続き、Web 上にて各種プログラムにご参加いただけるオンラインイベントとして開催されます。日立ビルシステムは、日立と共に、「産業・都市の DX」をテーマとしたビルシステム事業に関するビジネスセッションおよび協創セッションを通じて、ビルのスマート化に向けた取り組みを紹介します。

■ビルシステム事業に関する出展内容

1. ビジネスセッション (10 月 26 日(水)17:20~18:00)

「人々の QoL を高める街づくりとは ~データが導く新たな価値~」

デジタル化をはじめとした技術革新の加速、また気候変動やコロナ禍などさまざまな社会課題が生まれ、人々の考え方やニーズも多様化しています。本セッションでは、人々の街や住まい、オフィスに対する価値観が変わる中、街づくりはいかに変化を遂げていくべきかについて、三井不動産株式会社 執行役員 柏の葉街づくり推進部長の山下和則氏にお話を伺います。また、IoT などのデジタル技術やデータの効果的な利活用が、人々の QoL 向上にどう貢献できるのかという視点で、本分野の研究の第一人者、東京大学 生産技術研究所 教授の野城智也氏をお迎えし、日立製作所 執行役常務 ビルシステムビジネスユニット CEO/日立ビルシステム 代表取締役 取締役社長の光富眞哉が、議論していきます。

Hitachi Social Innovation Forum 2022 JAPAN

2. 協創セッション (オンデマンド配信)

「移動販売ビジネスの DX とスマートビルのシナジーによるビル就業者の QoL 向上」

空きスペースとキッチンカーをマッチングするプラットフォーム事業をはじめ、移動販売ビジネスの DX を進めている株式会社 Mellow(以下、Mellow)。持続可能な賑わいやローカルコミュニティの再構築など、「それぞれの豊かさ」に重点を置く Mellow のサービスと、日立の進めるスマートビル事業はどうかシナジーを生み出せるのか。Mellow 代表取締役社長 森口拓也氏をお迎えし、Mellow の展開する移動販売ビジネスと、日立が提供する就業者ソリューション「BuilPass(ビルパス)」によって、これからのオフィスビルで働くからこそ体験できる新たな価値について、日立製作所ビルシステムビジネスユニットスマートビルディング本部営業部の武津義宜が語り合います。

■Hitachi Social Innovation Forum 2022 JAPAN の開催概要

名称	Hitachi Social Innovation Forum 2022 JAPAN
日時	10月25日(火)～27日(木)
主催	株式会社日立製作所
入場料	無料(事前登録制)

■Hitachi Social Innovation Forum 2022 JAPAN 開催に関するニュースリリース

<https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2022/09/0905.html>

■Hitachi Social Innovation Forum 2022 JAPAN オフィシャルサイト

<https://www.service.event.hitachi/>

■日立のビル共通プラットフォームソリューションに関する Web サイト

<https://www.hitachi.co.jp/products/buildingsystems/products-solutions/building-common/>

■日立ビルシステムの Web サイト

<https://www.hbs.co.jp/index.html>

■日立ビルシステムブランドチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCfOgxcLRk3NHm2WrgHeQ6MA>

■お問い合わせ先

株式会社日立ビルシステム カスタマーサポートセンター

電話：0120-7838-99(フリーダイヤル)

以上